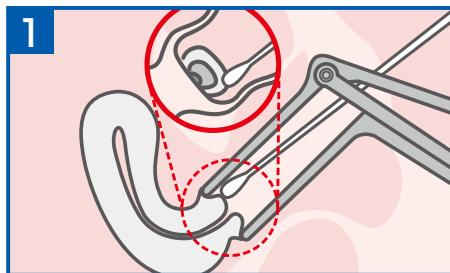


子宮頸管検体の採取方法(採取容器A78)

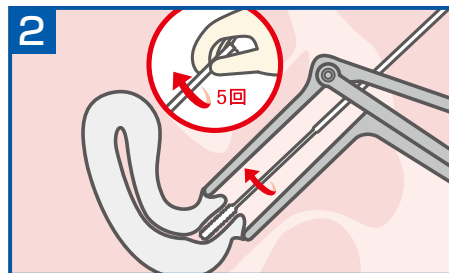
子宮頸管検体の採り方



子宮頸部の粘液除去

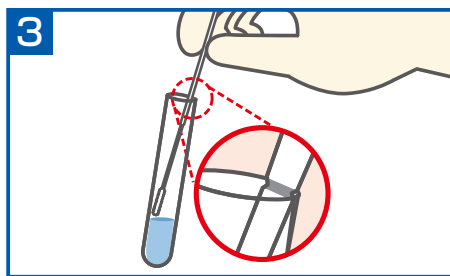
スワブ検体採取セット付属の粘液除去用ドライスワブで子宮頸管とその周辺の過剰な粘液を充分拭い取ります。

注意：粘液をぬぐったスワブは廃棄します。
子宮頸管検体を採取する前にスワブをコバスPCRメディアに浸さないでください。



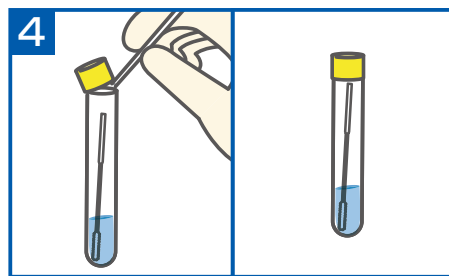
子宮頸管検体の採取

付属されている検体採取用フロックスワブを子宮頸管内に挿入します。同じ方向にそっと5回スワブを回します。(まわし過ぎないでください。) スワブを引き抜く際は膣の粘膜に触れないように注意してください。



子宮頸管検体の保存

コバスPCRメディアのキャップを開けます。採取したフロックスワブをコバスPCRメディアチューブに入れ、柄に付けられた黒い線を容器の縁に合わせます。



コバスPCRメディアの容器の縁を利用して、キャップで黒い線をはさむようにして折ります。コバスPCRメディアのキャップをしっかりと閉めます。

注意：手元に残った折られた柄は廃棄してください。スワブの柄を折る際は絶対にはさみを使用しないでください。